



しゃかいきょういく 社会教育ってなあに？

～社会教育事業の始まり～

私たちの「学びのいとなみ」である、社会教育は長い歴史の中で人と人をつなぎ、大田区のまちをつくってきました。

大田区の誕生は昭和22（1947）年に遡りますが、この年の3月に大森区役所で開催した「社会学校」を皮切りに、小中学校を会場に大人のための講座が開催され、昭和25（1950）年に「成人教養講座」として、社会教育講座が位置付けられました。当時の記録を見ると“サラリーマン”が参加者の中心であったことが記されており、高度経済成長を支えていく若い労働者層の学習ニーズの高まりが想像できます。その後、社会教育講座を実施する社会教育施設の建設が、大田区では始まります。

次回もお楽しみに！

大田区 社会教育主事



©大田区



昭和32（1957）年
大田区文化祭「俳句大会」の様子



昭和28（1953）年
成人学校「和文タイプ実習」の様子➡
会場：御園中学校